

苓北町のあゆみ

年号 ( )内は西暦	苓北町のあゆみ
(1955)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂瀬川村、志岐村、富岡町が合併して苓北町が誕生(人口13,210人、面積44.83km<sup>2</sup>)</li> <li>・田中隆安(前志岐村長)町長職務執行者となる</li> <li>・志岐村役場庁舎を新庁舎として開庁式を行う</li> <li>・苓北町長選挙平井正弘氏初代町長に当選</li> <li>・苓北町議会議員選挙</li> <li>・苓北町議会議長宮崎義則氏当選</li> <li>・坂瀬川財産区、志岐財産区議会議員選挙</li> <li>・ふか狩りの実施 収穫なし</li> <li>・台風22号襲来、農作物の被害甚大</li> <li>・国勢調査(3,347世帯 人口16,404人)</li>   <li>・坂瀬川水道給水開始</li> <li>・雲仙天草国立公園の指定地域となる</li> <li>・台風9号襲来被害甚大</li> <li>・苓北町森林組合設立</li> <li>・都呂々村、苓北町に編入合併(人口16,404人 面積66.47km<sup>2</sup>)</li> <li>・都呂々地区町議会議員選挙</li> <li>・富岡、志岐、坂瀬川地区農事放送施設完成 費用150万円</li> <li>・都呂々財産区議会議員選挙</li> </ul>
(1957)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中尾地区に電灯がつく(離島振興事業)</li> <li>・苓北町連合青年団が発足(初代団長 浜崎昌弘)</li> <li>・消防ポンプ購入(可搬動力3台)</li> <li>・国立公園指定一周年記念行事としてふか狩りを実施 漁獲14頭</li> <li>・熊本地方大水害の為、救援苗を送る</li> </ul>
(1958)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公会堂移転(延べ98坪 費用53万円)</li> <li>・都呂々地区有線放送完成(新町村建設特別事業)</li> <li>・富岡西海岸防波堤完成</li> <li>・国民健康保険事業を始める。初年度事業905万円</li> <li>・苓川炭鉱、志岐炭鉱による鉱害について年柄、白木尾、城下、釜、元袋、上津深江等地区代表から陳情。町議会で鉱害対策委員会を設け現地調査を行う</li> <li>・新町村建設計画を作成する</li> <li>・九州大学臨海実験所開設30周年記念式挙行</li> <li>・苓北町養老院開設 工費570万円 定員30名</li> <li>・富岡八区の轟松原の松入札</li> <li>・都呂々診療所竣工 工事費280万円</li> <li>・苓北町観光協会設立</li> <li>・富岡ふか狩り 漁獲1頭 午後ペーロン競争</li> <li>・役場新庁舎完成 工事費1,050万円</li> <li>・この年干ばつ。対策事業費548万円のうち町費補助100万円</li> <li>・志岐炭鉱で落盤事故 3名死亡</li> </ul>
(1959) 昭和34.01	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂瀬川漁港問題で大いに紛糾。(2月初旬の任期満了を控えて、1月14日の町議会で坂瀬川地区5議員並びに宮崎議長が辞表提出。同日受理)</li> <li>・苓北町長選挙、第2代町長として平井正弘氏当選</li> <li>・苓北町議会議員選挙(定員26名、最下位同点につき抽選)</li> <li>・初議会第2代議長、宮崎義則氏当選</li> <li>・上津深江簡易水道竣工 600万円、4月1日より給水開始</li> <li>・森田次善氏助役に就任</li> <li>・溝上清信氏教育長に就任</li> <li>・富岡署暴力団狩り。内田で1名検挙</li> <li>・和久登炭鉱閉山</li> <li>・都呂々港竣工</li> <li>・台風14号襲来。苓北町では都呂々地区の被害が最高</li> <li>・災害救助法適用(住家全壊41戸、半壊61戸、海岸堤防決壊1,520m、被害額1億2,600万円)</li> </ul>

- (1960)  
昭和35.01
- ・都呂々小学校改築工事完成 木造1,700㎡ 1,740万円
  - ・町営火葬場竣工 90万円(富岡京の坪)
  - ・溝上清信氏収入役に就任
  - ・都呂々木場線にバス開通
  - ・ふか狩り 漁獲101頭 大いににぎわう
  - ・国勢調査 人口16,603人 世帯数3,482戸
  - ・吉村時忠氏教育長に就任
- (1961)
- ・富岡猟区が設けられ、この日初猟
  - ・町内電話を富岡局に統合(坂瀬川34、都呂々39、富岡127)
  - ・富岡袋池脇に町営で温泉ポーリング起工
  - ・上津深江に簡易郵便局を開設
  - ・拋出国民年金実施
  - ・苓北町奨学金制度実施
  - ・苓北町農業近代化利子補給制実施
  - ・志岐小学校第1期工事終わる。759㎡1,247万円(天草で4番目の鉄筋校舎)
  - ・水産高校実習船、第一・第二熊本丸進水(いずれも99.5トン)
  - ・苓北町に集団食中毒発生(好塩菌が原因)60人に被害
  - ・県の指導で天草4町(五和、苓北、新和、河浦)に甜菜栽培
  - ・都呂々本郷で落盤死事故
  - ・志岐セリ市場けい留舎完成
  - ・富岡城二の丸に展望台が完成
- (1962)
- ・苓北町青年団が発足(初代会長 山下時義)
  - ・役場行政機構改革実施3課制をとる
  - ・志岐小学校改築校舎落成1,173坪 6,767万円、鉄筋コンクリート3階建て
  - ・苓北中学校校舎増築工事竣工 148万円(志岐小移転校舎)
  - ・内田、中野溜池竣工(鉱害復旧事業) 490万円
  - ・都呂々簡易水道竣工 1,765万円
  - ・苓北町章を制定(一般公募)
  - ・都呂々木場分校改築工事竣工 170万円
  - ・天草郡青年団陸上競技大会が志岐小校庭で挙行。苓北町青年団総合優勝
  - ・苓北町産業文化祭開催(第1回)
- (1963)
- ・苓北町長選挙。第3代町長宮崎義則氏当選
  - ・町議会議員選挙(定員22名)
  - ・初議会第3代議長、鶴田義孝氏当選
  - ・富岡城址入口に鈴木重成公像を建立、除幕式を行う(天草新聞社長、田中沢治)
  - ・内田苓州炭鉱閉山 従業員130名
  - ・ふか狩り 漁獲10頭
  - ・二江沖にパナマ船座礁、乗組員30名富岡に上陸
  - ・交通安全都市宣言
  - ・酒井登氏教育長に就任
  - ・沿岸漁業構造改善事業として魚礁投入
- (1964)  
昭和39.01
- ・志岐小学校(325万円)、都呂々小・中学校(306万円)給食室完成
  - ・養護老人ホーム増築工事完成。定員50名となる。
  - ・農業共済事業を町営とする
  - ・ヘリコプターによる水田航空防除を実施。経費1,227万円
  - ・富岡署で暴力団狩り、日本刀2本を押収
  - ・木山陶石工業所、富岡白岩崎で陶石採掘を始める
  - ・山陽公園整備事業完成
  - ・39年度農業構造改善事業計画地域の指定を受ける
  - ・大岳炭鉱閉山

- (1965)
- 昭和40.1.16 ・荅北町発足10周年記念式典  
 ・小松炭鉱閉山
- 3.31 ・荅北町漁業協同組合発足、初代組合長橋本友次郎
- 4.1 ・荅北町農業協同組合発足、初代組合長溝上有榔  
 ・町立木場小学校開校、初代校長宮原一成
- 4.6 ・上津深江東別当山火事20ha延焼
- 4.1 ・富岡小学校改築工事落成 812坪 7,021万円 鉄筋コンクリート3階建
- 5.1 ・坂瀬川炭鉱閉山
- 8.1 ・第7回郡民体育祭で荅北町が初優勝
- 10.1 ・国勢調査世帯3,522人 目14,687人
- 12.14 ・NHKテレビ放送「うず潮」の取材のため、作者 田中澄江氏来町
- 12.19 ・第4竹の迫炭鉱閉山
- (1966)
- 昭和41.2. 農村集団自動電話開通
- 2 ・富岡小学校体育館竣工 112坪 740万円
- 3月 ・富岡公民館落成 207万円(富小校舎移転改造)
- 3月 ・第1回荅北町子ども大会開催(富小)
- 5.24 ・荅北町医師会病院開設(富岡八区)
- 6月 ・荅北町老人クラブ連絡協議会結成(初代会長 田中席男)
- 9月 ・西岩戸・小星川内で集団みかん園造成はじまる(第一次農構改善事業)
- 9.24 ・三笠宮殿下御来町、頼山陽詩碑・首塚を御視察
- 11.3 ・婦人会館建設に功あり、猪口志づ子女史天草文化賞を受ける
- 11月 ・上津深江分校改築工事落成 軽量鉄骨2階建延400㎡ 770万円
- (1967)
- 昭和42.1.24 ・荅北町長選挙第4代町長森実氏当選
- 2.2 ・町議会議員選挙(定数22人)
- 2.1 ・初議会第4代議長将基成人氏当選
- 3.7 ・明治百年記念 宮崎ヨカさん(坂瀬川)の庭で記念植樹
- 3.14 ・荅北町公民館新築落成510㎡ 920万円
- 5.27 ・役場機構改革により6課制となる
- 7.12 ・第1回町政移動相談はじまる(町内13会場)
- 8.3 ・新小松炭坑閉山
- 9月 ・70年ぶりの大干ばつ(農作物の被害甚大、飲料水不足により救援水贈られる)  
 6月17日干ばつ対策本部設置。被害額2億2千万円
- (1968)
- 昭和43.1 ・レタス栽培50haに広がる(天草全島の半分を占める)
- 1.17 ・園田厚生大臣来町、町内各地で歓迎
- 1.20 ・鶴分校改築工事竣工368万円
- 1.21 ・富岡温泉株式会社(社長田付貞明)により富岡春の迫に温泉ボーリング開始  
 (同年12月442mまで掘進、温度33℃)
3. ・荅北中学校・志岐小学校にそれぞれ屋内運動場(体育館)が竣工(荅中1, 951万円、志小1, 949円)
4. ・農業構造改善事業第2年次完成(皿山・長迫集団果樹園14.46ha 1,834万円)  
 ・「小さな親切運動」展開のため、第1回善行者表彰選考委員会開催第1号受賞者 桜井えい女史  
 ・木場小学校校舎新築工事完成 1,731万円  
 ・松くい虫に強いテーダー松、志岐下清洲郷に2ha植樹
5. ・3月上旬より降雨なく、水稻植付困難(内田・白木尾甚大38.1ha)
- 5.4 ・浜崎昌弘氏助役に就任
- 6.24 ・木場小学校旧校舎移転工事完了
- 7.7 ・富岡春の迫にNHKテレビ中継所が完成。放送開始
- 8.9 ・天草で初の県移動保健所 都呂々小・中学校で開催
- 8.29 ・県政移動相談荅北会場を志岐小体育館で開催。寺本知事ほか県部課長多数出席
- 10.8 ・神楽山地区開拓パイロット事業着工(集団みかん園132ha)
- 11.12 ・荅北ブロック移動消防学校、志岐小体育館で開催
- 11.18 ・本渡・富岡線整備促進期成会発足(本渡・五和・荅北3市長で結成)
- 12.17 ・志岐ダム建設に関連して、荅北町土地改良区設立(初代理事長 平井正弘)

(1969)

- 昭和44. 1.10 ・志岐炭鉱落盤事故2人死亡、1人けが  
2. ・茶屋峠林道五和町と開通  
・巴崎に松12,000本を植林  
2.23 ・天青協主催「青年の主張大会」志岐小体育館で開催  
2.25 ・日南鉱業所竹の迫炭鉱閉山 従業員176人  
3. 1 ・天草小・中学校工作展、志岐小体育館で開催  
3. ・富岡中山道路完成 延長1,578m 780万円  
・坂瀬川・葉山・明の尾・萩原農道完成 延長3,564m 753万円  
(農地交換分合事業)  
・富岡テレビ中継所に通じる道路竣工 137万円  
・富岡三丁目に頼山陽宿泊記念碑建設 25万円  
3.31 ・神楽山開拓パイロット事業竣工  
4. 1 ・苓北農業改良普及所廃止となる  
・苓北町沿岸にます網漁業設置  
6. ・早出し甘藷マルチ栽培成功  
8. ・年柄開拓パイロット事業竣工(集団みかん園17.7ha造成)  
10.24 ・寺本知事を迎え志岐ダムの起工式  
10.26 ・県小学校器楽合奏コンクールで、志岐小最優秀校に選ばれる  
11. ・本渡・富岡線が国道324号に昇格(45年4月1日より施工)

(1970)

- 昭和45. 1.14 ・富岡春の迫に熊本放送(RKK)テレビ中継所が完成  
2. ・米の生産調整、農家割当減反面積30ha  
3. ・県立熊本水産高校に家政科1学級新設  
・天草農業高校苓北分室閉鎖される  
4.19 ・国道324号線昇格祝賀パレード  
5. 1 ・苓北町過疎地域の指定受ける(人口減少率11.6% 財政力指数0.19)  
5. 7 ・都呂々中学校体育館竣工  
7. 1 ・富岡海中公園誕生(7月27日、天草町・牛深市と共催祝賀会)  
7.27 ・誘致工場、九州旭シームレス起工式  
8.15 ・台風9号の被害甚大。苓北町の被害総額2億2,645万円  
(農作物1億2,000万円、林産4,200万円、公共施設2,800万円、全壊6、半壊16)  
8.17 ・県立熊本水産高校、富岡江理の現地で起工式(新校地41,500㎡)  
8.26 ・都呂々轟地区開拓パイロット事業起工式(集団みかん園造成32ha)  
9. ・この年より町道舗装本格化す。45年度実施工計画14線5,800m(町道舗装計画8線2,930m)  
10. 1 ・国勢調査人口12,445人、前回に比べ2,242人(11.8%)減少する  
10. 8 ・トーレス神父400年祭城下公民館で開催  
10.14 ・予防接種について、町内医師会が改善意見書を町長に提出  
11.22 ・第3回苓北町産業文化祭(テーマ みんなの知恵で未来をひらく産業祭)  
12. ・郷土資料館の移築工事完了

(1971)

- 昭和46.1. ・苓北町振興計画を策定、46年から実施を計画  
1.11 ・志岐平野の耕地整理を二次農構事業として施工することを決める(土地改良)  
1.12 ・苓北町長に森実氏当選(無投票)  
1.27 ・苓北町議会議員選挙(定員20名)  
1. ・第二次農業構造改善事業、総事業費6億7,607万円の施工決まる  
2. 9 ・苓北町初議会、第5代議長に平井太賀氏当選  
2.10 ・誘致工場九州旭シームレス操業を開始(婦人靴下製造、月産能力30万足)  
3. 1 ・鶴経由坂瀬川・本渡線にバス運行  
3. ・坂瀬川中学校体育館竣工 2,475万円  
4. 1 ・富岡警察署本渡署に統合され、富岡警部補派出所となる  
4. ・富岡住民粉じん公害、フェリー存置について請願(町議会に特別委員会を設置)

- 4.23 ・町内の電話ダイヤル全自動化なる(市外局番09693)
  - 7.1 ・やまびこ課誕生 7課制になる
  - ・スポーツ障害見舞金制度を新設
  - 7.23 ・集中豪雨、道路・河川・公共施設・農作物に被害。損害6,513万円
  - 8.9 ・海中観光グラスボート“いそかぜ”2号進水 325万円
  - 8. ・木場小学校プール完成(学校プール建設第1号)
  - 8. ・NHKテレビドラマ“不知火の小太郎”(中村光輝)
  - 9.17 ・坂瀬川小学校プール完成
  - 10. ・富岡港の粉じん公害、県と防止協定を結ぶ
  - 10.11 ・志岐簡易水道、平山現場で起工式(2年継続工事)
  - 10.12 ・志岐平野の水田ほ場整備事業2工区に分けて着工(56ha)
  - 10. ・広報れいほく、熊本広報コンクールで1位入賞
  - 10.24 ・第15回県小学校器楽コンクールで富小最優秀校に選ばれる
  - 11.3 ・郷土資料館オープン(古資料・古文書・民俗資料などを陳列、明治百年記念事業)
  - 11. ・国道324号坂瀬川地区改修工事完成[松原川～小崎間1,200m]
  - 11.12 ・明るい町づくりを目指し、苓北町商工会街灯100基を新設
- (1972)
- 昭和47.
- 1.21 ・富岡温泉センター起工式(経営者天草海洋観光社長金井松広・6月23日オープン)
  - 3.23 ・志岐ダム貯水式平山の現場で開催(ダム本体工事完成)
  - 3.25 ・坂瀬川公民館、花園台地に新築落成
  - 4.1 ・本渡警察署志岐警察官派出所開所(※志岐国道交差点の現在地)
  - 6.3 ・富岡～茂木港間にフェリー“たちばな”就航 273トン
  - 7.23 ・ふか狩り9年ぶりに復活 漁獲ゼロ
  - 7.24 ・深江炭鉱閉山
  - 8.6 ・日綿実業、志岐大型原油基地進出を申し入れ9月9日議会議員、漁協役員が参加して懇談会を開催。9月20日町企画課漁協代表喜入町を視察、11月26日天草の海を守る会が反対集会を開く。12月27日天草地区漁協会長より絶対反対の意見出る。1月23日沢田知事が進出拒否を決定
  - 8.24 ・苓北町教育委員会、町文化財を指定(富岡城址・鈴木重成公供養碑・国照寺庭園・上津深江焼窯跡)
  - 9. ・青切みかん、東京市場で高値を呼ぶ
  - 10.3 ・志岐鞍河内に大規模桑園、同牛の迫に草地開発事業着工
  - 10.7 ・都呂々小プール開き工費 1,036万円
- (1973)
- 昭和48.
- 1.1 ・老人医療費無料となる
  - 3.8 ・県立熊本水産高校実習船“熊本丸”(295トン)が進水 2億3千万円
  - 4.1 ・天草消防組合発足(広域消防体制できる)
  - ・美しい熊本づくり(道路・公園・採石跡地緑化をすすめる)
  - ・志岐・西川内水道給水開始(町内水道普及率73%になる)
  - 4.14 ・重度心身障害児施設はまゆう学園開園(入児者78名)
  - 5.17 ・県立熊本水産高校グラウンドにナイター施設オープン(10月29日竣工)
  - 7.1 ・ゼロ歳児医療費無料化はじまる
  - 9.22 ・苓北特産の早掘甘藷、皇太子殿下に献上
  - 9.25 ・立石電機、内田・鳥越に企業進出を申し出る(内田工場は、分室跡校舎を買収して12月20日操業開始、電機部品製造、従業員50名)
  - ・志岐小学校プール完成 1,390万円(29日プール開き)
  - 10.13 ・富岡漁港開港式、沢田知事外来賓多数出席 工費5億2,000万円
  - 11.18 ・志岐小学校創立百周年記念式典、志岐小体育館で開催
  - 12.20 ・日本と中国を結ぶ日中海底ケーブル・日本側陸揚地、苓北町白木尾海岸に決定
  - 12.24 ・殉教軍乗船之地碑を坂瀬川松原川尻に建立 105万円
- (1974)
- 昭和49.
- ・国道324号線志岐地区交差点2か所に交通信号機つく
  - 1.16 ・富岡にゆかりの森敦氏「月山」で芥川賞受賞
  - 2.28 ・畜産施設、でん粉工場等1年間指導期間を設けて区域指定
  - 4.1 ・回覧文書を廃止して全戸に「おしらせ版」を配布
  - 4. ・苓北町振興計画第2期基本計画を発表
  - 5.1 ・上津深江大田に重度心障者の職業訓練場、天草更生園が開園
  - 5.2 ・県営志岐ダムと二次農構事業完成祝賀会が志岐鳥越のやさい集荷場で開かれる
  - 5.11 ・都呂々公民館落成式が行われる 工費7,640万円 鉄筋コンクリート平屋建1,012㎡
  - 7.4 ・富岡小学校プール着工 2,252万円
  - 7.10 ・町・農協主催でやさい生産者大会開く(レタス1億円突破記念大会)

- 7.24 ・商工会・観光協会主催第1回納涼夏まつり大会、綱引きに人気集中
- 8.3 ・水俣青年の船富岡入港、苓北青年団と交歓会を開催
- 8.17 ・町民憲章・町花・町木を選定
- 11.5 ・町道苓北～河浦線国道389号線に昇格 11月29日祝賀パレード
- 11.23 ・町村合併20周年記念式典  
(1975)
- 昭和50. 1.23 ・苓北町長に森実氏当選(無投票)
- 1.23 ・苓北町議会議員一般選挙定員20名に対し立候補者は24名
- 2.8 ・苓北町初議会第6代議長に西川博氏当選
- 2.10 ・平井司郎氏教育長に就任
- 3.20 ・都呂々小学校創立百周年記念式典 都呂々中学校体育館で開催
- 3.25 ・稚蚕飼育所(農協団地)、共同桑園〔岩井河内〕完成、総工費2,625万円
- 3.31 ・志岐地区第二次農業構造改善事業完了総事業費6億8,313万円  
  
(ほ場整備、交換整備、農地造成改良、連絡農道、水田作協業施設、園芸協業施設、養蚕協業施設、園芸団地造成、養蚕団地造成、水田作地域施設、園芸地域施設、総合地域施設、農用地取得円滑化事業、単独融資事業)
- 4.14 ・日中海底ケーブル日本側陸揚局苓北中継所起工式〔管野国際電々社長、園田代議士、地元関係者、来賓など約100人出席〕
- 6.1 ・役場の行政機構変わる(地籍調査課発足)  
・地籍調査はじまる(富岡地区)
- 6.24 ・天草で唯一の炭鉱として操業を続けた志岐炭鉱閉山
- 8.12 ・苓北立石電機が閉鎖、あとにボンディーヌ長崎を誘致
- 8.23 ・ボンディーヌ長崎操業開始(ニット、シャツ、ブラウスなど)
- 10.1 ・国勢調査実施人口11,445人男5,431人女6,014人
- 10.27 ・第1回苓北町老人クラブ連合会大会、志岐小体育館に約300名出席
- 11.20 ・富岡に製氷冷蔵施設が完成総事業費1,981万5千円 日/5トン、15トン貯水
- 12.7 ・坂瀬川小学校創立百周年記念、坂中体育館で記念行事 記念誌を校区内全戸に配布  
(1976)
- 昭和51. 1.25 ・第1回新春マラソン大会94名が参加
- 2.22 ・苓北町青年団発足20周年記念(志岐小体育館)
- 3.31 ・久垣東・西区が解散、新たに西原区が誕生
- 5.21 ・錦戸照男氏収入役に就任
- 6.18 ・日中海底ケーブル、日本側陸揚げに成功(白木尾海岸)
- 7.2～3 ・第1回町政懇談会を開く(従来の移動町政を改め)
- 7.4 ・第3回天青協陸上大会苓北大会で苓北町青年団がみごと総合優勝
- 8.1 ・第19回郡民体育祭苓北で開催、苓北は総合で第3位
- 8.31 ・社会体育用の夜間照明施設完成(坂瀬川中学校グラウンド800万円、都呂々公民館グラウンド1,170万円)
- 9.5 ・苓北みかん選果場落成 総工費1億2千万円
- 9.12 ・台風17号が上陸 被害額約4億5千万円
- 9.19 ・日中海底ケーブル苓北中継所の開所式(都呂々公民館招待者数250名)  
(1977)
- 昭和52. 1.10 ・永島正雄氏教育長に就任
- 2.27 ・第1回苓北町文化祭開催
- 3.23 ・駐日中国大使館代表4名来町
- 3.28 ・苓北中学校校舎落成(改築)総事業費2,986万3千円
- 4.18 ・苓北町広報無線放送開始
- 5.1 ・町内全域のゴミ収集はじまる(本渡市楠浦町清掃センターで処理)
- 9.20 ・火力発電所問題持ちあがる
- 9.23 ・園田官房長官の就任祝賀会(やさい集荷所)
- 10.12 ・苓北中学校プール完成 総事業費2,984万円
- 10.30 ・第1回福祉スポーツ大会が開催される  
(1978)
- 昭和53. 4.11 ・県立苓北養護学校開校(第1回入学式21名の児童入学)

- 4.15 ・苓北発電所(仮称)環境、技術調査始まる
- 8.4 ・苓北火電問題講演会開く(講師・九大元田雄二郎農学部助教授)
- 9.1 ・熊本地方方法務局苓北出張所の新庁舎完成、名称が改称される
- 11.24～26 (1979) ・第5回産業文化祭開く(志岐小、鳥越団地)
- 昭和54. 1.21 ・苓北町長に浜崎昌弘氏当選
- ・苓北町議会議員一般選挙定員20名に対し立候補者は21名
- 3.1 ・第7代議長に浜口竹信氏就任
- 4.12 ・本渡市・苓北町間(13.1km)広域農道が完成 総事業費 21億7,900万円
- 4.14 ・坂瀬川小学校鶴分校が68年間の歴史を閉じる
- 4.28 ・坂瀬川小学校改築工事が完成 総事業費 2億2,287万円
- 5.1 ・苓北勤労者体育センターが完成 総事業費 1億5,303万円
- 6.28 ・集中豪雨被害額4億円に達す
- 8.20 ・苓北町コミュニティーセンター完成 総事業費 2億5,114万円
- 8.27 ・難産していた3役人事決まる助役に錦戸照男氏、収入役に田中末義氏
- 9.1 ・学校給食調理場が完成。週2回米飯給食を開始
- 9.21 ・交通事故一掃町民大会を開催 住民への事故防止を呼びかける
- 9.22～23 ・第34回天草県体が開かれ、苓北会場で男子バレーが行われた
- 9.26 ・白紙一任を受けた熊本県が富岡港改修計画を提示 10年来の懸案であった「フェリー基地」が二丁目地先に決定
- 11.23 ・第1回苓北こども大会が開催される
- (1980)
- 昭和55. 1.30 ・苓北火電配置計画図を明示
- ・苓北レタス高値で取引され、売上高5億3,344万円と史上最高を記録
- 2.1 ・世界農林業センサスが実施される。農家数1,057戸 農家人口4,651人
- 6.15 ・テニスコート2面が落成。総事業費 1,647万円
- 6.22 ・衆参同時選挙が行われる。投票率 衆議院83.65%、参議院地方区83.17%、同全国区83.40%
- 8.1 ・新生活運動の申し合わせ事項が実施に移される
- 10.1 ・国警調査が実施される。人口10,897人、世帯数3,091戸
- ・天草消防組合中央消防署苓北分署がコミセン内に仮分署でスタート
- 10.8 ・年柄ため池が竣工。総貯水量2万3,000t、事業費2億1,800万
- 10.31 ・今年の異常気象被害額1億2,000万に及ぶ
- 11.24 ・志岐小器楽部熊本県器楽合奏コンクール第24回大会で(Aの部)最優秀賞を受賞
- 12.1 ・九州電力(株)は、石炭専焼70キロワット2基の苓北発電所を建設したいと熊本県苓北町に正式に申し入れる
- 12.8 ・苓北発電所の環境影響調査書が地元公開される
- (1981)
- 昭和56. 2.25 ・国導324号線津深江工区2,560m開通 総事業費12億3,666万円
- 3.5 ・天草消防組合苓北分署庁舎が完成。3月5日から業務開始
- 3.20 ・鶴地区に簡易水道完成。総事業費1億1,658万円
- 7.6 ・火電問題について町議会が共催し、県の協力を得て7月6日から町内25会場で町政懇談会を開催
- 7.28 ・町議会火電建設促進を賛成15、反対3で議決
- 9.14 ・金井さん兄弟から山林45ha寄付「金井乃森」採納式行われる
- 9.30 ・町議会火電建設に同意(9月24日苓北町漁漁業権放棄を可決)賛成15・反対3
- 11.29 ・農村運動広場完成 記念体育大会開催
- 12.20 ・町長解職投票行われる。町長解職反対3,475票、解職賛成3,377票、解職反対が98票上回り、リコールは不成立
- (1982)
- 昭和57. 2.27 ・中国残留日本人孤児の肉親捜しで、坂瀬川出身の買志傑さんが肉親と感激の対面
- 4.1 ・電源対策課が新設され9課となる
- 4.8 ・都呂々中、新校舎で授業開始。総事業3億303万円で完成
- 7.25 ・集中豪雨襲う。15日間に1,047mm、25日未明1時間雨量92mmと記録的な豪雨となり、被害額8億3,401万円に及ぶ
- 7.27 町内14会場で町政懇談会を開催。苓北発電所にかかる環境保全協定(案)を説明 428世帯が出席
- 8.3 ・九州電力(株)苓北発電所の建設に伴う、熊本県・苓北町と九電の環境保全協定書、建設協定書、覚書が締結される
- 8.18 ・志岐城下の故大仁田友隆さんの日章旗が38年振り遺族のもとへ無言の帰国
- 8.28 ・富岡巴崎一帯に群生する「ハマジンチョウ」が県の天然記念物に指定される
- 11.6～7 ・「大きな手、小さな手、心をつなぐ産業文化祭」第6回産業文化祭を開催・5,500人の観覧車で賑わう
- (1983)
- 昭和58. 1.16 ・町長、町議会議員選挙行われる。浜崎昌弘町長が再選、5人の新人議員が誕生
- 2.10 ・第1回苓北町議会臨時会で議長に猪口豪氏、副議長に富永東氏を選出

- 4.1 ・坂瀬川財産区が議会制度を廃止、管理会に移行する
- 4.10 ・熊本県議会議員一般選挙で本町出身の三浦哲氏が当選
- 4.12 ・九州電力㈱が58年度施設計画を発表、苓北火電所の着工が2年遅れて62年となる
- 4.28 ・熊本県企業局と苓北町の間で都呂々ダム建設協定を締結。建設費約60億円、工期は56年度から64年度まで
- 7.18～22 ・町内10会場で町政懇談会を開催。出席319世帯
- 7.27 ・苓北発電所採土地問題で細川知事が来町、地権者に協力を要請
- 8.16 ・定例議会で錦戸照男助役、田中末義収入役を再任
- 9.20 ・都呂々ダム建設協定書に基づき、覚書が承認される
  - ・鉱害復旧基本計画が認可され、本格的な復旧工事はじまる 5年計画で5億3千万円
- 11.7～13 ・異例の「交通事故多発警報」を発令、町民総力をあげて事故撲滅に取り組む
- 11.17～20 ・県立美術館第5回巡回展が苓北町で開催される
- (1984)
- 昭和59.1. ・特産品のレタス「ミネラ・アルカリレタス」として売り出し好評
  - 2.27 ・九州電力の苓北発電所建設用地の公有水面埋め立て計画に対し、熊本県が免許書を交付
  - 2.29 ・坂瀬川中学校校舎完成、総事業費2億9,526万円 鉄筋コンクリート2階建、1,996㎡
  - 3.18 ・熊本県体かづくりオリエンテーリング県大会、富岡にて開催、県内各地より800名参加
  - 4.1 ・苓北町社会福祉協議会が法人化してスタート
  - 4.25 ・65年10月運転開始をめざし、苓北発電所建設に着工
  - 5. ・待望の苓北町史を発刊
  - 7.1 ・毎月1日を「苓北町交通安全の日」と決め実施
  - 7.4 ・県営都呂々ダム建設に伴う用地買収地権者の補償基準の調印式が行われる
  - 7.8 ・石炭火力発電所の環境問題をテーマにした「天草環境会議」が開催される
  - 8.5 ・第27回天草郡民体育祭が苓北町で開催され、苓北が3回目の総合優勝を飾る
  - 9.1 ・町内の小・中学校で「はし」の持参運動を始める
  - 12.12 ・都呂々財産区が管理会へ移行
- (1985)
- 昭和60.1. ・暖冬で特産レタス安値続く。23haをほ場廃棄
  - 1.26 ・苓北町制施行30周年記念式典を挙行。「21世紀に向けて豊かな町づくりをめざす」
  - 3. ・苓北養護老人ホーム「寿康園」完成。総工事費2億4,140万円
  - 3.24 ・新しい町づくりめざして「苓北シンポジウム」が開催される
  - 4.3 ・三笠宮殿下町、山陽公園で記念植樹
  - 3.18 ・教育長に村松実雄氏就任
  - 6.9 ・第12回天青協総合祭、苓北町で開催される
  - 6.28 ・日雨量268ミリの集中豪雨で1億6,000万円の被害が発生
  - 7.18 ・議会に行革特別委員会が設置され、町議会議員の定数が20人から16人に4人削減される
  - 8.9 ・町原爆被害者の会で「核兵器廃絶祈念碑」を建立
  - 8.11 ・都呂々中学校ハンドボールが第14回中学校ハンドボール九州大会で優勝。全国大会に出場
  - 8.20 ・1984年農業センサス概数で。専業237戸・兼業752戸・中核農家20%減少
  - 10.5 ・県立水産高校が45周年記念式典を実施
  - 11.4 ・苓北町漁協20周年記念式典を実施
  - 11.23 ・苓北町農協20周年記念式典を実施。これにあわせ特産品づくり展示会が開かれる
  - 12. ・60年10月1日、国勢調査の概数まとまる。人口10,621人、3,067世帯
    - ・地籍調査事業完了(昭和50～60年)調査面積65.88㎡ 調査後の筆数40,834筆
- (1986)
- 昭和61.2.26 ・ふるさと料理試食会を開き「ふるさとの味」売り出す
  - 3.24 ・木場小体育館・グラウンドが完成。事業費は体育館9,758万円、グラウンド造成4,209万円
  - 3.31 ・地籍調査事業完了、地籍調査課が廃止される
    - ・苓北町行政改革大綱を公表
  - 5.8 ・漁協のアワビ種苗生産施設が完成、事業費1億7,000万円
  - 7.29 ・第14回天草郡消防操法大会で小型ポンプとポンプ車の部がダブル優勝
  - 8.2 ・13年ぶり伝統の「天草灘のふか狩り」復活、ふか0匹
  - 8.3 ・第29回島おこし郡民体育祭で3年連続総合優勝、通算5回目の快挙
  - 8.4 ・雲仙天草国立公園天草地区指定30周年、天草五橋開通20周年事業の一つとして「天草周遊クルージングの旅」が苓北町で開催される

8. ・水産高校生が研究試作した「わかめモナカ」が町の土産品に
- 11.2 ・郷土史家・大仁田喜義さんが天草文化賞を受賞
- 11.23～24 (1987) ・れいほく産業文化祭を開催、入場者5,000人を越す
- 昭和62. 1.18 ・町長選で猪口豪氏当選。1月30日付で第9代苓北町長に就任
- 1.22 ・苓北町青年団発足30周年を祝う
- 2.9 ・第9代苓北町議会議長に柳本栄松氏就任
- 2.20 ・苓北発電所海上からの埋め立て開始
- 4.1 ・村松実雄氏助役に就任
- 4.20 ・国道324号(西川内工区)の改良・舗装が完成、全線2車線となる
- 8.25 ・都呂々中男子ハンドボールが、62年度全国中学校選抜体育大会で念願の初優勝飾る
- 9.5 ・猪口富士夫氏収入役に就任
- 10.5 ・若松忠勝氏が教育長に就任
- 10.28 ・苓北青切りみかん全く売れなくなる。緊急対策会議が開かれる
- 11.1～3 ・地区文化祭をまとめて、苓北町文化祭を開催
- 11.7 ・天草郡市中学校対抗駅伝大会で苓北中女子が優勝
- 12.1 (1988) ・富岡・茂木航路安田産業汽船(株)が受け継ぐ。高速船が就航、1日6便となる
- 昭和63. 3.1 ・都呂々ダム本体のコンクリート打設はじまる
- 4.7 ・志岐招魂場で関係者200人が参加し天草郡植樹祭が行われる
- 7.1 ・第1回中核農家フォーラム開催
- 7.17 ・都呂々小学校、天然の木材を取り入れた新校舎建設に着手。3階建鉄筋コンクリート造り、建物延面積2,181㎡、事業費3億3,590万円
- 7.23～24 ・第1回じゃっと祭に7,000人が集う。ペーロン大会には、今年購入したペーロン船2隻競漕
- 7.31 ・61年10月から開始された苓北火電埋め立て工事完了(総土量400万㎡)
- 8.3 ・第1回中核農家フォーラムの開催
- 8.7 ・第31回天草郡民体育祭で、苓北町は総合3位。軟式庭球、ハンドボールが優勝
- 8.11～12 ・九州中学校ハンドボール大会で都呂々中女子準優勝で全国大会出場
- 8.12 ・熊本県立劇場館長・鈴木健二さん来町。富岡城址、KDD等案内
- 9.19 ・老人クラブ交通委員設置、48人に委嘱状交付
- 11.5 (1989) ・天草郡市中学校駅伝大会女子の部で苓北中が2年連続優勝
- 平成元. 1.7 ・天皇陛下の崩御と新天皇の即位を受けて7日午後「昭和」に代わる年号が「平成」と決まり、8日午前0時施行となる。激動の「昭和」が終わり新時代の幕開けとなる
- 1.31 ・山陽公園休憩所が完成
- 2.5 ・ふるさと創生「自ら考え、自ら実践する地域づくり」1億円。町民のアイデア募集を行う
- 3.31 ・みかん園地の廃園始まる。転換等面積48.8ha
- 4.1 ・防災行政無線システムが完成し、より正確に情報を伝達
- ・消費税導入
- 5.28 ・富小卓球クラブ県予選を制覇して全国大会へ出場を決める
- 5.31 ・都呂々ダム、コンクリート打設が完了し、式典が開かれる
- 6.5 ・苓北町教育長に山口武雄氏就任
- 7.3 ・富岡公民館総事業費(893㎡)1億5,837万8千円で完成
- 7.16 ・天草灘のふか狩り3年ぶりに実施、ふか0匹、鯛3,000匹、1万5千人の観光客で賑わう
- 7.23 ・参議院議員通常選挙が行われる。投票率76.5%
- 7.27～28 ・大型台風11号の襲来、300ミリ近くの雨量を記録被害総額4億5,596万円
- 8.1 ・外国青年招致事業でカナダ出身のダニエル・ノーマンドさん勤務
- 8.2 ・志岐少年剣道クラブ熊本県錬成大会で勝ち全国大会出場
- 8.6 ・天草郡民体育祭(松島会場)総合優勝
- 11.18～23 ・天草西海岸陶芸まつりが盛大に行われる。訪れた人2,500人
- 12.20 (1990) ・ペーロン船格納庫完成
- 平成2. 2.16 ・長崎税関の名誉署長に長井光則さんが委嘱される
- 2.18 ・衆議院議員選挙が行われ、国政に関心高く、投票率86.52%
- 3.15 ・育苗センターが年柄に完成
- 3.24 ・お城風なイメージを持った出来町地区多目的集会施設の落成式
- 4.1 ・都呂々ダムから農業用水、都呂々・富岡簡易水道送水開始
- 5.2 ・富岡小学校屋内運動場落成式

- 7.18～
    - 8. ・内田皿山窯跡本調査が開始される
    - 8. ・外国青年招致事業でイギリスのマーク・ファレルさんが招かれる
    - 9.4 ・“みんなですすめる交通安全”全国キャラバン隊の一行が来町
    - 10.1 ・全国一斉に国勢調査が行われる。人口9,916人、2,953世帯
    - ・荅北町森林組合は2市4町が合併し、天草森林組合となる 天草森林組合荅北支所が設置される
    - 11.1 ・コミュニティーセンターにおいて幼年消防クラブの結成式が行われる
  - 11.13～16 ・トーマス・ノダさん、シェリル・トンプソンさん親娘は、ニュージーランドからルーツを訪ねて来町
  - 11.23～25 ・栄える産業ゆとりの文化“さわやかれいほく”まちづくりをテーマとした産業文化祭が盛大に行われる。ヘリコプターの空中散歩に人気集中
- (1991)
- 平成3.1.27 ・県知事、町長、町議会議員のトリプル選挙投票率95.27%第10代荅北町長に、1月30日付で田嶋章二氏就任
    - 2.8 ・町議会臨時会で、第10代議長に西田明氏、副議長に松本政三氏を選出
    - 2.11 ・へら鮎(700kg)を都呂々ダムに放流
    - 2.19 ・婦人による中核農家フォーラム開催される
  - 平成3.3.3 ・荅北町軟式庭球協会が優良団体として、全国表彰に輝く
    - 3.11 ・第11代議長に富永東氏選出。田尻英俊氏3月7日付で補充当選
    - 4.1 ・中山良則氏が助役に着任
    - 4.26 ・御上米蔵をデザインした荅北町物産館2号館オープン(2,401.7㎡、総事業費1億150万円)
    - 5.13 ・富岡城をイメージした荅北町商工会館落成式
  - 5.18～19 ・全国選抜ゲートボール大会に県代表として、荅北男子チーム出場
    - 5.29 ・「町営火葬場」を「町営斎場」に改称し、火入れ式(1,957㎡、1億3,000万円)
    - 6.16 ・富小卓球クラブ男子ホープス、卓球大会で優勝して全国大会出場
  - 7.24～8.7 ・「青少年国際交流」で町内の中学生8名が、カナダのバンクーバーでホームステイ研修
    - 8.3～4 ・第34回全国空手道選手権大会で、坂中1年の藤田美幸さんが組手で日本一
    - 8.6 ・雲仙普賢岳の降灰対策講演会を開催
    - 8. ・外国青年招致事業で、アメリカのリン・ハンシンさん招かれる
    - 9.14 ・台風17号襲来。被害総額4億5,000万円
    - 9.15 ・橋本友次郎さん100歳の長寿を記念して、内閣総理大臣表彰を授与される
    - 9.27 ・台風19号の被害甚大。住家(1,433戸)4,479万円非住家(317戸)2,567万円農業関係499万円、漁業関係919万円、林業関係303万円、被害総額8億7,670万円
    - 10.20 ・大阪で関西ふるさと荅北会発足総会が開かれる。出席者141名
    - 10.25～26 ・第6回全国枇杷低木栽培研究大会がコミュニティーセンターで開かれる
- (1992)
- 平成4.3.22 ・第1回荅北町健康のつどいに約300人が参加
    - 4.1 ・荅北町収入役に池崎武氏就任
    - 4. ・学校名が水産高校から荅洋高校へ変わり、学科改編が行われ、新たなスタート
    - 5.3 ・上津深江沖でヨットレース、マリンジェットレース大会の第1回荅北海洋祭を開催
    - 7.5 ・町内一斉にクリーン作戦を実施。2,600人が参加
    - 7.24 ・中国から密入国船が都呂々漁港に接岸。男女62名上陸
    - 7.27 ・参議院議員通常選挙。投票率67.04%
    - 8.6 ・荅北町物産館1号館オープン
    - 9.15 ・「少年の主張」熊本県大会で荅中・田嶋洋子さんが天賞(最優秀賞)を受賞
    - 9.20 ・学校週5日制がスタートし、毎月第2土曜日が休みとなる
    - 10.1 ・結婚相談員設置事業がスタート、5人の方を結婚相談員に委嘱
    - 11.15 ・はじめての試みとして、ひのくにランドでパートナーアタックを実施
- (1993)
- 平成5.1.18 ・荅北町老人会福祉センターが富岡にオープン(1,322.97㎡総事業費292,164,901円)
    - 3.14 ・富岡稻荷神社初午祭でココデショ復活
    - 3.26 ・荅北町・熊本県、九州電力の3者が「荅北火力発電所に係る環境保全協定」の一部改定に合意し、3者が県庁で新協定に調印

- ・環境美化推進に関する条例を制定
- 4. ・生活排水対策重点地域に指定をうける
- 5. ・苓北町明るい選挙推進協議会再発足  
・教育長に山口武雄氏再任
- 6.1 ・苓北町在宅介護支援センターがスタート
- 6.12 ・福祉スポーツ大会が勤労者体育センターで開催
- 6.27 ・白木尾女子ペロンチームが石垣島で開催された「国際親善ハーリーフェスティバル」友好親善マドンナレースで優勝
- ・苓北火電に伴う住民健康調査始まる
- 7.18 ・衆議院議員総選挙が行われる。投票率82%
- 7.19～30 ・日本ポルトガル友好450年・天草学林開設400年記念事業の一環として、平成の天草少年遣欧使節団を結成。苓中2年の武林久瑠美さんが参加
- 8. ・6月13日の降り始めから8月10日にかけての総雨量が1,360ミリを記録し、そのうち8月1日の豪雨は日量359ミリを観測。河川の氾濫や崖崩れ、国道389号線を始め、県道、町道などに災害が発生。農作物の被害を含め被害総額11億6,900万円
- 9.18～19 ・宇土市を中心に開催された熊本県民体育祭で、ソフトテニスが初優勝
- 10.31～31 ・鎮道寺で寺子屋体験学習を実施
- (1994)
- 平成6.1. ・苓北町老人保健福祉計画(ゴールドプラン)を策定
- 2.24 ・国照寺開びやく350年祭
- 3.20 ・富岡稲荷神社の初午大祭で「ほっくり飴」を25年ぶりに奉納
- 4. ・平成11年開催の熊本国体の愛称が富岡・後藤幸人さんの作品「くまもと未来国体」に決定
- 5.24 ・都呂々公民館敷地内に苓北弓道場が完成
- 6.11 ・勤労者体育センターで福祉スポーツ大会を開催
- 6.26 ・沖縄県石垣市で開催された大海洋祭マンタピア八重山'94マドンナ国際レースで苓北チーム2連覇
- 7.1 ・志岐小学校創立120周年記念式典を開催
- 7.14 ・旧法務局苓北出張所を苓北町ふれあい館としてオープン
- 7.31 ・第37回天草郡民体育祭が苓北町で開催され、5年ぶりに総合優勝
- 8.4 ・農業用水として昭和47年3月から給水を続けていた志岐ダムが断水
- 9.17～18 ・玉名市で開催された県民体育祭でソフトテニス2連覇
- 10.28 ・佐賀県唐津市と城がとりもつ縁で姉妹都市締結
- 11.11～13 ・「飛躍の未来産業文化あふれる希望一実る夢」をテーマに、4年に1度の産業文化祭が開催され、期間中、志岐氏サミット、アグネス・チャンを招いての文化講演会、郷土芸能祭などが行われる
- 12.15 ・苓北発電所建設に伴う環境監視システム導入
- (1995)
- 平成7.1.8 ・新春マラソン大会が開催され445人が快走。またニコニコドー陸上部岡田監督を招いてスポーツ教室を開催
- 1.15 ・第11代苓北町長に田嶋章二氏無投票当選
- ・任期満了による町議会議員の選挙が行われ、16人の新議員が誕生。議長に松本政三氏、副議長に溝上久基氏を選出
- 3.1 ・苓洋高校第1期生120人が旅立ち
- 3.5 ・真理アンヌさんを招いて勤労者体育センターで健康の集いを開催  
・TKU旗杯県ハンドボール選手権大会で苓北クラブ初優勝
- 4.3 ・九州電力苓北発電所にオーストラリアから石炭約6万トンを積んだ運搬船が初入港  
・役場新庁舎の本体工事に着手
- 5.1 ・志岐郵便局が苓北郵便局として営業開始
- 5.7 ・住民手作りの祭り「海と食のフェスティバルin都呂々」を開催

- 5.11 ・九州電力苅北発電所1号機試運転スタート
- 5.14 ・頼山陽公園整備を記念して第1回吟詠全国大会を開催
- 5.27～28 ・坂瀬川地区総合グラウンド落成を記念して中学校サッカー招待大会と、日本サッカー協会強化副委員長の田嶋幸三さんの指導によるサッカー教室を開催
  - ・岡部正臣さんが春の叙勲で勲6等瑞宝章を受賞
- 7.30 ・天草郡民体育祭でソフトテニス16連覇、ハンドボール13連覇
- 7. ・大手門跡の発掘調査で大手門跡東側から、ます型石垣の根石を発見
- 9. ・志岐の永野義孝さんが温泉掘削に成功
- 10.1 ・全国一斉に国勢調査が実施される人口9,613人、3,099世帯
- 10.2～6 ・富岡城復元計画をメインテーマとして「まちづくり住民座談会」を開催
- 11.2～3 ・姉妹都市一周を記念して町民50人が唐津市を訪問
- 12.14 ・九州電力苅北発電所1号機営業運転開始
- 12.20 ・移動通信苅北局開局
- (1996)
- 平成 8.2.18 ・琉球大学の比嘉照夫教授を招いて、EM菌の効用についての後援会が苅北町勤労者体育センターで開催され、会場に詰めかけた約400人は熱心に耳を傾けた
  - 3.24 ・富岡稲荷で初午大祭が行われ、子どもを乗せたみこしを宙に投げあげながら練り歩く「コッコデシヨ」を4年ぶりに奉納
  - 4.1 ・苅北町漁協が建設を進めていた、最新鋭の密漁監視システムが始動
  - 6.10 ・役場新庁舎と保健センターが完成し、業務開始
  - 6.13 ・役場新庁舎落成式が、志岐小学校体育館で町制施行40周年記念式典と併せて開催
  - 7.12 ・ライスセンター落成式、苅北町農協本所で開催
  - 8.9 ・天草郡市原爆死没者合同慰霊式典が、志岐公民館で開催され、遺族等が核兵器の廃絶と世界の恒久平和を祈った
- 8.22～25 ・都呂々中学校男子ハンドボール部、岐阜県岐阜市で開催された中体連ハンドボール全国大会でベスト8
- 9.21～22 ・第51回県民体育祭が、荒尾市を主会場で開催され、苅北町から出場した男子ハンドボールチームが初優勝
  - 10.19 ・都呂々木場地区では、木場地区秋季大祭が開催され、初めての御輿行列が行われた
  - 10.20 ・第40回RKK熊本県小学校器楽合奏コンクールが、熊本市の県立劇場で開催され、富岡小学校器楽部が3年連続最優秀賞を受賞
- 11.9～10 ・第2回志岐氏サミットが2年ぶりに、苅北町コミュニティーセンターを主会場に開催され、全国から98人の志岐さんが集った
  - 11.24 ・関東苅北会発足総会が、東京「霞ヶ関ビル」で開催され、東京を中心に千葉、埼玉県などから約200人の方々が出席された
- (1997)
- 平成 9.1.4 ・西川内地区で自主防災組織が結成
- 2.13 ・平成8年度熊本県農業コンクールの表彰式が熊本市で開催され、苅北町低コスト稲作機械組合が組織部門で優賞を受賞
  - ・都呂々富岡簡易水道区域拡張事業により都呂々木場地区に簡易水道が完成。(受益戸数67戸)
  - ・富岡稲荷で初午大祭が行われ、「川舟」が約80年ぶりに復活
  - ・温泉掘削工事の起工式が農村運動広場駐車場で開催され、工事関係者など約30人が出席して、工事の安全を祈願
  - ・坂瀬川小路区で区民史「小路」を発刊
  - ・第16回熊本県空手道選手権大会が勤労者体育センターで開催され、苅北町から8人が全国大会に出場決定
  - ・第1回苅北町健康福祉まつりが、苅北町コミュニティーセン外で開催され、約300人の町民が「食と運動と福祉」を考える
  - ・生涯学習町づくり推進会議が役場大会議室で開催され、20人の推進員さんが出席。町全体で生涯学習を応援し、人間性豊かな町づくり、活気に満ちあふれた町づくりをめざしていくことを確認
  - ・山下親善さん一家が役場で、田嶋町長、岩本県農業改良普及センター所長立ち会いのもと、家族経営協定を調印
  - ・松本益弘氏が教育長に就任
  - ・長崎苅北会の発足総会が長崎市で開催され、約100人が参加してふるさとの集い
  - ・第40回天草郡民体育祭総合優勝 優勝種目はソフトテニス(18連覇)、ハンドボール(15連覇)、相撲、男子ソフトボール
  - ・温泉が湧出。温度36.5度、1日の湧出量584トン、泉質はアルカリ性単純温泉
  - ・天草郡市原爆死没者合同慰霊式典が志岐公民館で開催され、遺族等が核兵器の廃絶と世界の恒久平和を祈願
- ここまで→ ・電気のふるさと交流会'97が苅北町コミュニティーセンターを主会場に開催され、九州各地の自治体職員など約200人が参加

- ・指定金融機関が業務開始
  - ・日露交換ミニコンサートが富岡小学校で開催され、モスクワ音楽院のピアニストであるアンドレイ・ジェルトーノクさんらが出演
  - ・東京都で開催された第46回全国青年大会に苅北町青年団が出演。郷土芸能の部で出場した「志岐獅子舞太鼓踊り」が最優秀賞受賞
  - ・故・濱崎昌弘(元苅北町長)さんへの特別叙勲「勲5等旭日章」の伝達式が役場町長室で実施
  - ・長井光則(富岡在住)さん、長崎税関名誉署長に再委嘱。また、この日、長崎税関密輸防止キャンペーンが、コミュニティセンターで実施され、麻薬探知犬が模範演技を披露
  - ・苅北町が頼山陽文化賞を受賞
  - ・総合武道館落成式が開催され、田嶋町長など約100人が出席し落成を祝う
  - ・上津深江分校閉校式が、分校校庭で開催され、最後の児童14人のほか、卒業生や地域の方々など約200人が出席。記念碑の除幕も行われた
  - ・国際電信電話(株)苅北中継所閉鎖
  - ・木場小学校みどりの少年団員など約30人が、くまもと未来国体500日前にあたる「みどりの日」に、農村運動広場に山桜の苗木を植樹
  - ・苅北町を学ぶ「れいほくセミナー」が開講。開講式では、田嶋町長が「苅北町について」というテーマで記念講演
  - ・第37回苅北町青年団通常総会が、コミュニティセンターで開催され、新団長に坂本勝美さんが就任。青年団史上初めての女性団長誕生
  - ・老人福祉センターで新サービス開始。閉館時間が午後8時30分に
  - ・ふれあいスペース『如水館』で、中国桂林市の少年少女囲碁訪問団を迎え苅北町囲碁愛好会との日中囲碁交流試合
  - ・第33回都道府県対抗自転車ロードレース大会(くまもと未来国体リハーサル大会)開催
  - ・第52回全日本アマチュア将棋名人戦全国大会が、東京都で行われ、田尻隆司肥後名人(7段)が、2度目の全国アマ名人に輝く
  - ・「未来へ拓く歴史の扉苅北フェスティバル」をキャッチフレーズに4年に1度の苅北町産業文化祭が、コミュニティセンターを中心に農村運動広場・勤労者体育センター、総合武道館で開催。約8,000人が参加
- 1999
- ・苅北町長・苅北町議会議員一般選挙執行。町長選挙は田嶋町長が無投票で三選。町議会議員選挙には現職12人、元職1人、新人4人が立候補し、16人の新議員が誕生
  - ・第13代苅北町議会議長に溝上久基氏就任
  - ・都呂々小学校屋内運動場が完成。150人が出席し落成を祝う
  - ・苅北町温泉センター『鱒泉の湯』オープン。4月11日までの10日間で4,109人が入館
  - ・鶴地区農業集落排水施設が竣工し、鶴地区浄化センターで落成式開催
  - ・苅北町有機農業ビジョン策定委員会第1回委員会開催。安心で安全な食料生産をめざして有機農業の規格づくりの取り組みを始める
  - ・第43回熊本県吹奏楽コンクールで苅北中学校吹奏楽部が金賞受賞
  - ・特別養護老人ホーム「楽洋の里」開所
  - ・第43回熊本県小学校器楽合奏コンクールで富岡小学校が最優秀賞、志岐小学校が金賞を受賞
  - ・第54回国民体育大会「くまもと未来国体」自転車ロードレース競技開催
  - ・岐阜県で開催された第14回国民文化祭に志岐獅子舞太鼓踊りが出演
  - ・島根県で行われた全国産業教育フェア研究発表で苅洋高校3年川原利恵さんが文部大臣奨励賞(最優秀賞)・産業教育振興中央会長賞受賞
  - ・第35回全国身体障害者スポーツ大会『ハートフル熊本大会』で田中高代選手(天草更生園)が陸上女子車いす60メートルとピンバグ投げの2種目で金メダル獲得
  - ・唐津市・苅北町姉妹都市締結5周年記念事業を総合武道館を主会場に開催
  - ・富岡浄化センターが12月に完成し、公共下水道が供用を開始する
  - ・上津深江集会所が完成し、落成式が行われる
  - ・天草空港開港
  - ・熊本県知事選挙、参議院議員補欠選挙執行。県知事に潮谷義子前副知事が初当選。町内の投票率は73.85%
  - ・衆議院議員総選挙執行。熊本県第4区では園田博之氏が当選。町内の投票率は72.18%
  - ・収入役に吹田清介氏就任

- ・苓北町温泉プール落成(25mの5コース他総工費 341,888千円)
  - ・全国一斉に2000年国勢調査実施
  - ・第13回熊本県民文化祭「ミレニアム天草」開幕。苓北町総合武道館で大陶芸展、如水館で人間国宝13代今泉今右衛門展などを開催。来場者数、約9,500人
  - ・学校給食調理場が完成
  - ・都呂々中学校がJICA(国際協力事業団)の学校賞を受賞。同九州国際センターから賞状と盾、タンザニアの絵画が贈られた
  - ・苓北町景観形成基本計画策定
  - ・第14代苓北町議会議長に山下時義氏就任
  - ・教育長に松本益弘氏再任
  - ・苓北町堆肥センターが竣工(総事業費510,843千円)
  - ・平成13年度全国高等学校総合体育大会「ひのくに新世紀総体」自転車競技ロードレースが開催され、早朝の苓北路を若い力が駆け抜ける
  - ・天草都市一円で第56回県民体育祭天草都市大会が開催され男子ハンドボールが平成8年以来2度目V、ソフトテニスも準Vと、苓北勢の活躍が光る
  - ・第45回熊本県小学校器楽合奏コンクールで、富岡小学校が3年連続量優秀賞、志岐小学校が4年連続金賞を獲得
  - ・天草2市9町が県の「合併重点支援地域」に指定
  - ・生ごみの堆肥化がスタート。地域内有機資源として生ごみを堆肥センターで処理
  - ・平井政成さんへ県内では初めて「名誉灯台長」の称号が第10管区海上保安部長から付与
  - ・2月2日までの間、天草2市9町合併に関する住民座談会を開催する13各会場において、出席者約840人
  - ・苓北町景観形成指針策定する
  - ・千葉県で行われた第1回全国小学校ソフトテニス大会に志岐小学校4年荒木翔くん・荒木大地くんが出場する
  - ・坂瀬川木場地区農業用集落排水施設が竣工し、木場地区浄化センターにて落成式を開催する(総工費:約231,260千円)
  - ・旧役場庁舎跡地に、志岐集会所が完成する(総工費:492,532千円)
  - ・昭和62年に着工した広域基幹林道苓北・天草線が全面開通する(総工費:約61億円)
  - ・天草2市9町合併協議会の離脱を、町議会で議決。その後7月4日に天草2市9町合併協議会へ離脱を報告し承認される
  - ・世界有数のバイオリン奏者である、五嶋みどりさんのコンサートが苓北町民ホール(志岐集会所)で行われる
  - ・第46回熊本県小学校器楽合奏コンクールで、志岐小と富岡小が金賞を受賞。志岐小は最優秀賞に輝く
  - ・4年に1度の産業文化祭を開催。町内各地においてイベントを開催する
- 2003
- ・任期満了に伴う苓北町長選挙・苓北町議会議員一般選挙が告示される。町長選挙は無投票で、現職の田嶋章二氏が4期目の当選。町議選は、定数16に対して17名が立候補する。19日投開票
  - ・第15代苓北町議会議長に松野重幸氏就任
  - ・天草陶磁器が国の伝統的工芸品に指定される
  - ・木場小学校で約400名が出席して閉校式が行われる。116年の歴史に幕
  - ・「麟泉の湯」開館5周年で、入館者50万人突破する
  - ・志岐高齢者大学が全国「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞する
  - ・九州電力(株)苓北発電所の2号機が営業運転を開始する
  - ・富岡ビジターセンター起工式が行われる
  - ・第57回全日本アマチュア名人戦で田尻隆司さんが準優勝する
  - ・減農薬レタス栽培に向けた防戦灯を本格導入
  - ・衆議院議員選挙。投票率は69.06%
  - ・10~20cmの積雪を町内全域で観測する
  - ・都呂々地区の公共下水道供用開始する
  - ・天草陶磁器振興協議会(木山勝彦会長)、くまもと県民文化賞を受賞する
  - ・「電気のふるさと交流事業」で下益城郡中央町のスポーツ交流団が初来町する
  - ・町の行財政改革の一環として養護老人ホーム寿康園を民間へ譲渡
  - ・春の褒章で町内から田嶋善雄さんが「旭日双光章」を受賞する
  - ・田尻隆司肥後名人、史上初の肥後名人10連覇を成し遂げる
  - ・住民座談会を町内4ヶ所で開催する
  - ・九電ふれあい広場内グラウンドがオープン

- ・町議会定例会において収入役に吹田清介氏を選任(再任)
- ・荇洋高校カッター部が九州大会を制し全国大会へ出場する
- ・荇北町消防団が天草郡消防操法大会においてポンプ車の部、小型ポンプの部でそろって優勝する
- ・からつ友好姉妹都市フェスティバルへ荇北町から56人の訪問団が参加する
- ・「電気のふるさと交流事業」で、荇北町の小中学生50人が中央町を訪問する
- ・第59回県民体育祭において、荇北町男子グラウンドゴルフチームが優勝する
- ・第47回熊本県小学校器楽合奏コンクールにおいて富小が2年連続の最優秀賞に輝く
- ・秋の褒章で町内から吉田静香さんが「黄綬褒章」を受賞する
- ・第4回天草づくり大賞表彰式が志岐集会所で開催され、大賞を時田松市氏、奨励賞をJA女性部連絡協議会がそろって受賞する
- ・長崎・天草航路存続決起大会を開催
- ・福岡港・長崎市茂木港間フェリー運航休止する
- ・荇北町温泉センター「麟泉の湯」、入館者70万人を達成
- ・“荇北町環境基本計画”を策定する
- ・町制施行50周年記念式典を荇北町体育センターで挙げる
- ・熊本県農業コンクール自立経営部門で平井多喜子さん・博人さんが優良賞を受賞
- ・福岡・茂木航路、17年度以降の高速船による運航存続が決まる
- ・初期消火の功績で荇北医師会病院が消防本部から表彰される
- ・荇北町個人情報保護条例が施行
- ・福岡ビクターセンターが福岡城本丸にオープン
- ・福岡ビクターセンターオープンを記念して福岡城お城まつりを開催。2日間で約1万人の入出でにぎわう
- ・田尻隆司肥後名人、前人未踏の肥後名人戦11連覇を達成する。
- ・天草青年団協議会体育祭で荇北町青年団が総合優勝
- ・町議会定例会において教育委員に松本益弘氏を選任。教育長に再任される
- ・荇洋高校カッター部、九州大会を制し2年連続全国大会へ出場
- ・都呂々中ハンドボール部2年ぶりに中体連九州大会出場を決める
- ・荇洋高校吹奏楽部が県コンクールで最優秀賞を受賞。初の南九州大会への出場を決める
- ・電気のふるさと交流事業により、美里町の小中学校46人が荇北町を訪問
- ・サッカーチーム「ロッソ熊本」が荇北町でミニキャンプを行う。町内小学生を対象としたサッカー教室も開催
- ・衆議院議員総選挙が行われる。荇北町の投票率は73.06%
- ・町おこしグループ「もやい倶楽部」がJA都呂々支所に「海辺のよしみち」1F直売所をオープン
- ・全国一斉に国勢調査実施。総数8,927人 世帯数3,105世帯
- ・熊本県小学校器楽合奏コンクールにおいて富小が3年連続の最優秀賞に輝く
- ・荇北ゆき「大地」が県堆肥生産技術コンクールで“特別審査員賞”を受賞
- ・天草漁協荇北町一本釣り振興会が「天草天領アジ」のブランド化への取り組みで日本農林漁業振興協会会長賞を受賞

-2006

- ・熊本県農業コンクールで松本繁喜さん・田嶋健司さんが“秀賞”を受賞
- ・福岡城二の丸公園整備が完了。「天草回天之碑」の除幕式が挙行される
- ・荇北町集中改革プランを策定
- ・福岡・長崎茂木航路に「フェリーきずな」が就航
- ・町内11の公共施設で「指定管理者制度」がスタート
- ・介護保険制度が大幅改定。荇北町地域包括支援センターが設置される
- ・JAれいほく女性部が自然環境功労者環境大臣表彰を受賞
- ・荇北町初の友好親善大使に諸谷英敏氏(長崎市在住)を任命
- ・天竺でツツジ祭りを初開催
- ・福岡海水浴場が環境省選定「快水浴場百選」に選ばれる
- ・田尻隆司肥後名人、肥後名人戦12連覇を達成
- ・中国大陸を襲来した台風の影響と思われる流木などが荇北町の海岸に大量に漂着
- ・高橋喜惣勝文学碑が福岡漁港入口に建立される
- ・佐賀県唐津市と災害時の相互応援に関する協定を調印
- ・熊本県民体育祭(上益城郡開催)に荇北町が天草郡代表として単独で参加。11種目に135人が出場

- ・台風13号が襲来。50メートルを超える瞬間風速が吹く
- ・観光ボランティアガイド育成講座がスタート
- ・町内の6施設にAED(自動体外式除細動器)を設置
- ・「産業と文化が拓ける協働の町れいほく」をキャッチフレーズに4年に一度の苓北町産業文化祭が農村運動広場一帯で開催され、郷土料理コンテスト、文化講演会、郷土芸能祭など様々な催し物が行われる

-2007

- ・苓北町長・町議会議員一般選挙執行。町長選挙は現職田嶋章二氏が5期目の当選
- ・町議会議員選挙は今回から定数が14入に減。新人2人を含む16人が立候補
- ・戸籍電算システム運用開始
- ・第14期(16代)苓北町議会議員に錦戸久幸氏就任
- ・熊本県農業コンクールで松本健吾・治美夫妻が「優良賞」、野田信夫さんが「地域貢献賞」を受賞
- ・苓北町消防団が表彰旗(消防庁長官表彰)を受章
- ・中山良則助役が退任。法改正に伴い助役・収入役を廃止
- ・初代副町長に吹田清介氏が就任。新たに会計管理者を設置
- ・苓北町温泉プールの運営を「指定管理者」に移行
- ・医療費全額助成の受給対象者を「小学校3年生まで」に拡大
- ・熊本県議会議員一般選挙執行。苓北町の投票率は72.67%
- ・苓北町と榊キューアサ、工場増設にともなう立地協定に調印
- ・観測史上初、苓北町に「光化学スモッグ注意報」が発令される
- ・「シーカヤックアカデミー2007天草」が開催され、全国より多数の愛好家が集まる(28日まで)
- ・長崎税関名誉署長に松尾鐵治さん(富岡一丁目)が委嘱される
- ・田尻隆司肥後名人、肥後名人戦13連覇を達成
- ・前苓北町長故猪口豪氏に「旭日小授章」が授与される
- ・参議院議員通常選挙が執行される。投票率68.73%
- ・献血推進の取り組みが評価され、苓北町献血推進協議会が厚生労働大臣表彰を受ける
- ・西川内区自主防災会が優良自主防災組織として県知事から表彰される
- ・苓北町観光ふれあいガイド協会が設置され、初代会長に岡田達彌氏(富岡四丁目)が選出される
- ・五足の靴百周年ウィークが開催され、町内外から約110人が参加
- ・富岡ビジターセンターが開館2年8ヶ月で入館10万人を達成
- ・県立苓北養護学校が創立30周年記念式典を挙行

-2008

- 2.12 ・苓北町温泉センター『麟泉の湯』、入館者百万人を突破
- 2.22 ・日本サッカー協会主催の「こころのプロジェクト」が坂小で開催される。熊本県内では初の開催地となる
- 3.7 ・青砥忠孝さん(歯科医師・馬場区)が平成19年度熊本県医事功労者表彰を受賞
- 3.23 ・熊本県知事選挙が執行され、新人の蒲島郁夫氏が初当選。苓北町の投票率は58.59%
- 4.1 ・長寿医療制度(後期高齢者医療制度)が始まる
- 4.1 ・生活習慣病の予防を目的とした『特定検診・保健指導』が始まる
- 4.12 ・苓北町友好親善大使に元長崎市職員の鉄本浩一郎氏を委嘱
- 4.16 ・天草警察署と「暴力団による町営住宅等の使用制限に関する協定」を締結
- 4.24 ・苓北町戦没者追悼式を苓北町体育センターで挙行。これまでの各地区慰霊祭から町全体での追悼式として初開催
- 4.26 ・平成20年度天草郡市植樹祭が苓北町多目的活性化広場で開催される。約220本の樹木を植樹
- 5.23 ・「シーカヤックアカデミー2008天草」が開催され、全国より多数の愛好家が集まる(25日まで)
- 6.9 ・熊本県内初となる生食用の「天草天領岩がき」(夏がき)の試食会が開催される。本年度から市場へ初出荷される
- 6.19 ・天草苓北ふるさとづくり寄付金制度が創設される
- 7.3 ・九州地区水産系高校カッター競技大会が富岡巴湾内で開催され、地元苓洋高校が全国大会出場を決める
- 9.18 ・町産業の振興と雇用機会の拡大のため、苓北町企業誘致条例が制定される
- 10.25 ・第52回RKK熊本県小学校器楽合奏コンクールで富岡小器楽部が6年連続最優秀賞(Cの部)、志岐小器楽部が金賞(Aの部)を受賞

-2009

- 2.7 茂木・富岡間フェリー就航3周年記念 第2回苓北カップジュニアユースサッカー大会が開催される。
- 2.21 旬の食材をたっぷり使ったご当地「あまくさ苓北バーガー」が登場。
- 4.1 機構改革により5つの課を統合・再編「産業振興課」「水道環境課」「企画政策課」でスタート
- 4.1 潤いやゆとりにあふれた美しいまちの景観を保つために苓北町景観条例と景観計画が施行される。

- 4.1 苓北町温泉センター「麟泉の湯」オープン11周年記念を迎える。
- 4.1 国の経済対策で町民の生活支援・地域経済の活性化を目的として定額給付金申請受付開始される。
- 5.1 水道事業の財政改善と施設の良好な維持管理を図るため水道料金を改定。(下水道料金は変更なし)
- 6.1 苓北町公式ホームページがリニューアル。暮らしの情報と観光情報の2つに分類し新たに開設される。
- 6.1 10年先を見据えたまちづくりにむけて～苓北町振興計画「ふるさと苓北未来プラン」を策定される。
- 6.27 JFAこころのプロジェクト「夢の教室」、苓北町と日本サッカー協会が協定を結ぶ。  
(JFA名誉会長川淵三郎氏、JFA専務理事田嶋幸三氏の講話開催)
- 6.30 苓北町教育長としてこれまでご尽力いただいた松本益弘教育長が任期満了に伴い退任。
- 8.30 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査が行われる。投票率は75.96%  
(小選挙区では園田博之氏が8期連続当選)
- 9.17 第18回苓北町議会定例会が開会される。議員定数を14人から2人減の12人へ
- 10.1 苓北町教育長に松野茂氏が就任。
- 10.10 唐津市・苓北町姉妹都市交流締結15周年記念事業が実施される。(唐津市から38名来町)
- 10.25 第53回RKK熊本県器楽合奏コンクールで富岡小器楽部が7年連続最優秀賞を受賞。
- 11.1 第38回熊本県畜産共進会が開催され「苓北牛」が県グランドチャンピオン獲得。
- 2010
- 1.10 苓北町の誘致企業として「あまくさ温泉ホテル四季咲館」がオープン
- 2.4 熊本県農業コンクールで福田智興さん(白木尾)が優良賞を受賞
- 4.28 苓北町商工会が物産館駐車場に天草陶石を使った天草四郎のアズレージョモニュメントを設置しその除幕式を開催
- 5.3 第1回苓北町長杯サッカー大会を開催し、苓北町の2チームをはじめ九州各県から10チームが参加
- 5.14 天草苓北ペロン協会が設立。就学旅行生などの体験活動への受け入れ強化を図る。
- 5.17 口蹄疫の感染拡大を受け苓北町家畜伝染病対策本部を設置し、今後の対応などを協議
- 6.25 日本サッカー協会から富岡小学校へ芝生の苗6,000株が贈呈。
- 6.25 災害時に備えてホームセンターコメリと災害時の物資供給協定を締結
- 6.27 苓北町温泉センター「麟泉の湯」、入館者120万人を達成
- 7.11 参議院銀通常選挙が執行。苓北町の投票率66.78%
- 8.1 都呂々公民館長に中山博良さんが就任
- 9.1 町内全域に光ファイバー網の敷設整備が開始
- 9.25 「少年の主張」熊本県大会で川原海志(都呂々中2年)が奨励賞を受賞
- 9.29 第38回天草畜産共進会で立石剛啓さん(富岡)の「さくら号」が首席に選ばれる
- 11.6 熊本県富岡ビジターセンター、入館者20万人を達成
- 11.2 4年に一度の苓北町産業文化祭を農村運動広場一帯で開催
- 12.13 蒲島熊本県知事が都呂々中学校体育館で出前ゼミを開講